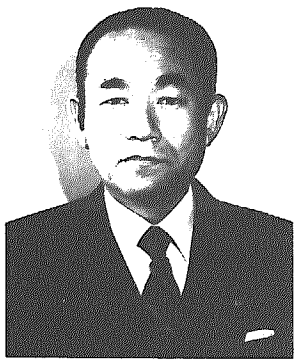


新年にあたり、謹んで町民の皆様にごあいさつ申し上げます。昨年中は皆様方にひとかたならぬ御厚情を賜り、深く感謝申し上げます。次第であります。

黒埼町は昨年六月に人口が二万三千人を突破しました。行政ニーズも年々多様化増大化し、昭和六十三年当初予算では一般会計四十億七千万円、特別会計と合わせ七十億円を超えました。新事業として、昨年懸案の山田小の校舎増築と整備に着手し、また高齢化が進む中で八十八歳以上のかたを対象に長寿祝金制度を創設しました。史料館の展示室を建設しました。



町の基幹産業の農業は二三・四二%の減反、米価の値下げなど厳しい状況ですが、黒埼茶豆、チューリップに加えて野菜も順調に主力商品になりつつあります。商工業ではインテール付近や流通センターに優良企業が進出し、六十二年度決算では法人税は三〇%近い伸びを示しています。昨年、広域商業診断を実施し大野商店街の活性化の道を探っています。環境面では都市化が進んでいますので、都市下水路の完成を図ります。町道の改良舗装も順調に進んでいますし、私道への補助率を四〇%から五〇%に引き上げ、生活道路を確保しています。農村総合モデル事業でも排水

路、道路の改修を進めているところです。健康、生命を守るため、各種保険事業に力を入れていきます。昨年十二月には新潟脳外科病院がオープンしましたし、今年は済生会病院の移転が具体化するでしょう。交通安全対策も、一昨年設置した交通安全対策室、昨年県下で初めてスタートした交通安全推進員制度などが活動しています。ガス水道につきましては、健全経営を基本に、安定供給と維持管理に努めます。行政の基本は町民の要望に的確にこたえていくこととあります。夜の町長室を開設して皆様の生の声を聴き、暮らしの諸問題には全

町発展の礎を築き二万三千町民が暮らす喜びを感じる町づくりを 町長 青木 太一郎

力をあげて解決してきました。広報活動では、昨年は広報くろさきが自治大臣賞を受けるなど、広報広聴の充実を図っています。町財政においては、健全化に努め成果が上がっています。昭和五十九年と六十二年を比較しますと、公債費比率は一六・六%から一四・四%に下げ、各種基金は四億二百万円から教育施設整備基金を創設したりして、倍以上の九億六千七百万円に増やしています。国県との関係、企業誘致も順調に進んでおり、町発展の礎は築かれつつあります。さて、二十一世紀まで十年少しとなりまして、わが町を取り巻く状況は一刻と変化し

ています。今年春には、新潟西バイパス、小針街路、立仏14号線のボックスの供用開始が相次ぎ、新潟外環状線の用地買収も始まります。仮称・黒埼南インターの調査を実施します。これは、新潟、豊栄、亀田、横越、白根、黒埼と六市町村を通る大外環状線構想の一環であります。このように、道路網を生かした町づくりが重要であります。広域行政も考えねばなりません。軽い負担で豊かな行政サービスを実施するには、他市町村とともに取り組んでいく考えです。開発も進みつつあります。流通センター隣に緒立との場の土地区画整理事業が始まりました。それに伴い、老人憩いの家にかわる老人福祉センターの計画を作ります。北部地域でも土地区画整理事業の動きや新潟交通のバスターミナルの計画があります。既に寺地西団地が工事中であります。長年親しまれた自動車試験場が五月に閉所され、跡には県の観光物産センターが計画されており、いよいよ実現に向けて動き出します。町としても町道の整備を進めて対応します。緒立温泉、焼酎旧跡、黒埼茶豆やチューリップなど総合的な観光もクローズアップされると思います。心の豊かさを求めます。

黒埼町は新潟市の表玄関として、新潟県の高速度交通の扇の要として、将来は政令都市、新潟の副都心として、十分な機能を持つ町づくりを進めていかなければなりません。過去四年間、皆様のあたたかいご理解とご指導をいただき、行政運営に取り組んでまいりましたが、本年も引き続きご協力をいただきますようお願い申し上げますとともに、町民各位の御健勝と御多幸を祈念してあいさつと致します。

輝かしい新春を迎えるに当たり、黒埼町議会を代表して、町民の皆様にご新年のごあいさつを申し上げます。



就任以来一年六カ月が経過いたしました。顧みますと昨年は多事多難な年でありましたが、議会をはじめ関係各位のご協力により新年を迎えることができ、厚く御礼申し上げます。

次第であります。

国政においては、地方の時代といわれた八十年代も終わろうとしており、昨年は一極集中型から都市の変遷による国と地方の機能分担が叫ばれ、更に地域の特性をいかした個性豊かな地域づくりを進めることで、ふるさと創生が提唱されているところであります。

しかし、行政面では国の行政改革により、国庫負担金及び補助金の削減など一定の制約が加えられています。更に本年度は、先の国会で税制改革法案が国会を通過し、このことにより、地方自治体の税収が低下することが予想されます。これらの影響により地方自治体の財政は大きな圧迫を受け、社会福祉や教

町民の代表として議決機関の機能を十分に発揮して町の発展を 議長 野崎 太策

育及び公共事業等に大きな支障となることは明らかであります。私共議会といたしましては、全国町村議会議長会を通じて地方分権の強化並びに地方財政確立等を強く要望するとともに、大型間接税の導入に関する意見書、国庫補助率の復元に関する意見書、わが国農業、農林の将来展

望と米穀政策確立に関する意見書、住民のくらしと福祉、地方自治に困難をもたらしている国庫負担率、補助率削減の撤回を求める意見書、旧軍人軍属恩給欠格者の救済に関する意見書を決議し、関係官庁へ提出をいたしました。このような状況の中で迎えた本年は、本町にとつて極めて重要な年になるものと思われ

ます。議会ではこれらの現状をふまえ、住民の生活向上のため、生活環境の整備を始め、社会福祉の充実、教育環境の整備など住民からの要望に対応し、町民の代表として議決機関の機能を十分に発揮して、町政の発展と明るく住みよい活力ある町づくりへ向かって、町民の皆様のご期待に添うべく努力をいたす所存であります。

どうぞ本年もより一層、黒埼町議会に対し限りないご支援とご協力を承りますようお願い申し上げますとともに、町民の皆様にとりまして、幸多い年でありませう心からお祈り申し上げます。新年のごあいさついたします。

新年のお祝いを申し上げます

- 久資好 三枝幸夫 勝充子 博郎 昌雄 勇耕 三繁 弘衛 吉郎 男一 康男 一
- 一忠兼 健和 仁一 輝 豊 太 弘重 信 武由 留 次 三 年行 博寅
- 岡尾田 藤戸山 矢賀 際 辺 間 尾 野橋 橋川 際 川 井 際 際 苅 橋 端 井 橋 藤
- 富鷲宮 伊明 横大志 山渡 風鷲 岩高高 白山 黒永 山山 保藤 江坂 高佐
- 役員長 長員 員員 員員 員員 員員 員員 員員 員員 員員 員員 員員 員員
- 入育 副議 議議 議議 議議 議議 議議 議議 議議 議議 議議 議議 議議
- 助収教 副議 議議 議議 議議 議議 議議 議議 議議 議議 議議 議議 議議

